

# ひびき通信

平成 23 年  
10 月版

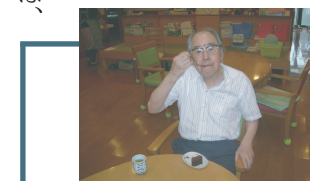
デイサービス響で送迎ドライバーを担当していた山元靖忠さんが、ボランテイアでハーモニカ演奏を披露

## 秋を満喫

ハーモニカで  
秋の歌を合唱

デイサービス響

してくれました。故郷の空や紅葉、赤とんぼなど、秋にちなんだ唱歌や童謡など十曲を演奏。ハーモニカの優しい音色に合わせて歌いながら、すっかり、秋の気分に分浸っていました。



地元の栗谷町会（岸景美会長）からグループホーム響に敬老の日のプレゼントをいただきました。中身はガトーショコラ。大好物のケーキとあって、みんなでさっそくごちそうになりました。

## 栗谷町会から敬老のプレゼント

グループホーム響 大好物のケーキに舌鼓

## 全員ずぶ濡れになりながら 機能を引き出すケアを体感

在宅サポートセンター生田の「こだわりの入浴セミナー」

が、このほど当センターで開催されました。このセミナーは、

高齢になり足腰が弱った方や脳卒中により片マヒなどの障害のある方でも、「普通のお風呂」に「普通に入る」を可能にする入浴ケアの理論と技術を学ぶものです。今回のセミナーには、川崎市だけではなく町田市や大磯町などから計七名の介護職の方が参加されました。

## 腰かけて浴槽に出入り 浮力を味方に楽々移動

セミナーでは、実技指導の前に、講師の金田由美子センター長から、お風呂に入るこの意味や「恥ずかしい思い」に配慮する入浴ケアの基本的な考え方や、入浴介助する際に欠かすことのできない移乗介助の安全で無理のないやり方について、人間の生理学的な動きに基づいたマヒ側移動、健側移動のコツを

## 「こだわりの入浴セミナー」誌上体験



▲ 車いすから洗い台に移乗。



▲ 洗い台でお下を洗う介助。



▲ 洗い台から湯船に入る介助。



▲ 向きを変え湯船に座る介助。



▲ 湯船の中から立ち上がる介助。



▲ 湯船で立ち上がり洗い台に座る介助。

## 自宅での入浴介助やお風呂の悩みお寄せください

在宅サポートセンター生田では、自宅で介護されている家族の方の、入浴介助やお風呂場の改修に関する悩みや不安、疑問にお答えする相談を受け付けております。電話〇四四（九五五）一七一一（担当金田）まで、遠慮なくお問い合わせください。

介護のことなら在宅サポートセンター生田へ  
デイサービス響 居宅介護支援事業所 響  
グループホーム響 宅老所「ほっと生田」

ひびき通信は、日本ケア創造株式会社が発行する月刊情報紙です。  
発行日：2011年10月1日 発行所：日本ケア創造株式会社  
発行日：2011年10月1日 発行所：日本ケア創造株式会社  
発行日：2011年10月1日 発行所：日本ケア創造株式会社  
発行日：2011年10月1日 発行所：日本ケア創造株式会社